

新たなスタート おめでとう

き
な
さ

第400号

令和7年6月15日

鬼無里保育園入園式 4月2日



今年度は6名でスタートし、どの子も自分らしさを発揮して元気いっぱい遊んでいます。カエルや虫探し、草花遊びや鬼ごっこ、雨上がりに園庭いっぱい緑に伸びた川やダム作り等、新入園児も直ぐに仲間に入って遊び始めました。子どもは遊びの天才です。今年も『主体的、対話的、深い学び』を大切にして保育を進めていきます。

今年のテーマは『丈夫な体づくりと豊かな心づくり』四季折々の自然を存分に楽しみながら遊び、様々な運動遊びを計画的に取り入れ、地域の皆様やお年寄りの皆様、学校や、近隣の保育園との交流を通して丈夫な体を作り、豊かな心を育てていきたいと思います。

鬼無里保育園長 宮川 一恵

小学校入学式 4月4日



これから、ひとり一人が輝き、のびのびと学校生活が送れるように共に笑顔で歩んでいきたいと思います。

今年度の入学したお子さんは3名です。入学式の時に少しだけ緊張しているようにみえた1年生ですが、次の日から元気いっぱい動き回っています。今は、運動会の練習をがんばっています。

・新入生を迎えて
1・2学年担任
近藤 大造

のびのび子育て学級 春のお散歩



5月20日、のびのび子育て学級では、お弁当をもって鬼無里の農道をお散歩に出かけました。3組の参加者でしたが、歩ける子はタンプポの綿毛や飛んでいる鳥に歓声を上げ、ベビーカーに乗っている乳児は、春の温かな木漏れ日に気持ちよさそうにして揺られていました。

お昼は農村公園に移動して、シャボン玉で遊んだ後、おいしいお弁当を食べました。

地域の移り変わり

時節



・文化祭
50年ほど前、新装になった旧公民館で「心にうえるおいを」暮らしに豊かさをテーマに、第1回の文化祭が盛大に開催された。多彩なグループ活動が披露され、参加者は2日間延べ1000人を数えた。活気に溢れた往時が懐かしい。

・昭和22年に当時の青年団が中心となり「裾花民謡」が誕生した。普及会に代わって昭和59年には保存会が設立されたが、諸般の事情から今年をもって解散することとなった。

・路線バス
来年4月から実施される予定のアルピコ交通の路線バス廃止にもない6路線の代替え案が公表された。鬼無里線は29人乗りの市営マイクロスバスで現行と同じ上下12便の運行を予定しているという。市街地との通勤、通学など日常生活において欠くことのできない交通手段の確保ができたことはひとまず安心だが、ダイヤの調整等がある際には、利用者が使いやすいよう要望するものである。

・桜花は変わらず
地域の皆様は丹精込めて整備している各所の桜が今年も華やかに春の里山を彩った。

(星)(n)

新任ごあいさつ

鬼無里支所長

佐藤 治



4月の人事異動で、鬼無里支所長に着任いたしました。

人口減少や高齢化が進み、鬼無里でも集落機能の維持が困難になっていますが、地域の皆様や地区外で暮らす集落出身者なども力を合わせて、集落の生活環境や集落活動を守っています。

地域の現状は厳しく、様々な課題はありますが、住民自治協議会と連携し、地域の皆様と共に安心して住み続けられる地域づくりに取り組んで参ります。

微力ではありますが、職員と共に誠心誠意努力して参りますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

北部土木事務所長

荻原 寛



この4月の人事異動により、維持課より北部土木事務所長に着任いたしました。

自然豊かで風光明媚な鬼

無里の地にご縁をいただきましたことを光栄に思います。

一方で、急峻な地形や気象条件により、災害リスクを抱える地域でもあります。道路や河川などの社会基盤を守り、災害に強い安全な地域づくりを進めていくことが大切であると考えております。

住民の皆様と協力しながら、迅速な対応に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

鬼無里駐在所長

滝澤 集治



今年の3月24日、鬼無里警察官駐在所

に着任し勤務しております。どうぞよろしくお願い致します。

前住地は、警察本部警備企画課というところで勤務しており、今まで、松本、安曇野、伊那、飯田、須坂、中野、千曲、警察本部など県下いろいろな所で勤務していました。

今年26年ぶりに制服を着る地域警察官を仰せつかり、こうして鬼無里駐在所に赴任することになった次第です。

出身地は長野市篠ノ井小松原で、自宅は川中島にあ

ります。自宅には、妻と2人の息子が暮らしており、鬼無里には単身赴任ということになります。今回初めての土地で、しかも駐在所勤務ということで不安でしたが、地域の方々に温かく迎えていただき、本当に感謝しかありません。近頃は鬼無里での生活にも少しずつ慣れ、充実した毎日を感じております。

今、皆さんに特別にお願いしたいことは、「電話でお金詐欺」の被害にあわないように気を付けていただきたいことと、交通事故の加害者や被害者にならないよう気を付けていただきたいことです。巡回連絡で訪問した際にお話をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

鬼無里小・中学校長

青木 和夫



この4月に学校長として着任しました。

令和7年度の児童・生徒数は、小中合わせて27名です。

あたたかな心でたくましく共に学び続ける子の育成を目指し、子どもひとりひとりが主人公として輝いていけるよう教職員とともに取

り組んでまいります。また、地域の皆さまには、本校の教育にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

鬼無里公民館長

林部 武起



このたび鬼無里公民館長を拝命いたしました。

ご当地にはちょうど10年前に鬼無里支所長として2年間在籍し様々な事業を通じて地域の皆様には大変にお世話になりました。

今も、当時の出来事や地域の皆様から頂いた温かな言葉を鮮明に記憶しており、ご厚情を賜りましたことをこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。

この美しい故郷に心寄せ、温かなお気持ちでお過ごしの皆様と再び御縁を頂戴しましたことの喜びを胸に様々な世代に寄り添った魅力ある公民館活動を目指して皆様とともに事業を進めてまいります。

どうぞ、お気軽に公民館にお立ち寄りいただきますこと心よりお待ちしております。

退任ごあいさつ

光陰矢の如し

退任公民館長

戸谷 元幸

周りの山々の緑が毎日に濃くなり躍動的な季節となりました。この度公民館長を退任いたしました。

在任中は先輩館長さん方をはじめ公民館役職員の皆様、地域の皆様方から温かいご支援ご協力を賜りましたことに、心から御礼を申し上げます。

思い返すと令和2年の着任早々コロナウイルス感染症の蔓延により本館分館ともに休館となり、活動が著しく制限されました。

令和4年には本館の支所内への移転がありました。

48年間に渡り仲町地籍で近隣の皆様に大変お世話になりました。令和5年には文化芸術祭が節目の50回を迎え、公民館活動に携わっていただいた諸先輩方の熱い思いを振り返ることができました。

公民館事業で楽しい人生が送れますよう、今後も引き続き公民館の活動にご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

長野市消防局 中央消防署鬼無里分署の 活動状況について

鬼無里分署長

高橋 修一

鬼無里分署は平成9年2月1日から今の場所ので、業務を開始しました。

現在は、日勤者1名、当直勤務者12名が配属になっており、昼夜を問わず出動できるよう職員が交代しながら、24時間体制で勤務しています。

鬼無里分署には、消防車（ポンプ車）、高規格救急車、広報車、消防団多機能型消防車（消防団と共用）の4台が配置され、火災や救急等の様々な災害に日々対応しています。

鬼無里分署の管内は鬼無里地区と戸隠地区で、令和6年の火災件数は鬼無里地区が2件、戸隠地区も2件で、前の年から両地



区ともマイナス1件でした。今年も火災予防にご協力をお願いします。

鬼無里分署の救急車は、195件出動しました。前年とほぼ同じ件数でしたが、救急件数は年々増加する傾向にあります。最近の夏はとも暑くなります。熱中症にならないよう、こまめな水分補給をお願いします。

今年も鬼無里地区の皆様が安心・安全で過ごせるよう、地元消防団と協力して頑張りますので、よろしく願います。

鬼無里中学校閉校事業 実行委員会からの お知らせ

すでにご承知のように、

令和8年度をもって長野市立鬼無里中学校が閉校することになりました。また、令和8年度は鬼無里中学校80周年でもあります。これに伴い「鬼無里中学校閉校事業実行委員会」が発足しました。

この委員会は閉校までの間に「みんなでたくさんの思い出を作る」こと。80歳を

迎えた鬼無里中学校に感謝すること」を目的に活動します。閉校式典などは長野市教育委員会が主催で行う予定ですので、そこに向かうまでの約1年半を現在のPTA会員、卒業生、地域の方々が関わって残りの時間を楽しく過ごしていきたいと考えています。

中学校が無くなってしまふというのは淋しいですが、卒業生や地域の想い出を振り返ること、また現在の中学生の生活を充実させたい出を作ること、両方が大事だと考えています。

これから閉校に伴うイベントなどを地域住民の方々に回覧板などを使ってお知らせしますのでよろしく願います。

鬼無里の祭屋台 その1

鬼無里ふるさと資料館

きなさーれ

古畑 敦

令和7年5月3日に鬼無里神社の春季例大祭が挙行され、今年も祭屋台が曳行されました。江戸時代に造られた168歳の祭屋台が

毎年曳き出されている祭礼は近隣では珍しく大変貴重なものです。そんな祭屋台について紹介していきたいと思っています。

現在、4台の祭屋台が鬼無里ふるさと資料館に常設展示されています。町区の鬼無里神社、財又地区の諏訪神社、山内区の皇大神社、

平区の三嶋神社といずれも江戸時代後期から明治時代初期に造られたものです。

祭屋台は一般的に氏子が曳いて祭りに華を添える目的の「出し物」として造られました。鬼無里の祭屋台もそれぞれの地域で祭礼時に賑やかに祭りを彩ったと聞いています。どの祭屋台も重量が平均2.5トンあるので、曳行時には総勢60人以上は必要です。時代と共に氏子数は減り、鬼無里神社以外の祭屋台は曳きだされなくなりましたが、今は展示保存という形で来館するお客さんを感動させてい



ます。

そんな鬼無里の祭屋台には大きな特徴があります。それはたくさんの装飾彫刻が施されているということです。精密で迫力があり見る者を圧倒させる彫刻です。祭屋台全体に龍や鳳凰、唐獅子牡丹、鶴と亀など木彫りで施されていて、これは「神社彫刻」とか「宮彫り」などと呼ばれています。この彫刻を彫ったのは宮彫り師 北村喜代松（1830（1906））とそのお弟子さんたちです。喜代松は代々宮彫り師の家に生まれて彫刻を生業にしました。才能が有り、18歳の時には大工棟梁に付いて各地を巡って修行をしていた様です。次回は鬼無里も関わる喜代松の人生についての回となります。

分館活動の紹介

上里分館

○分館長コメント

今年度も上里分館で、皆様のお世話になりますが、よろしくお願い致します。

昨年引き続き今年度も「ハイキング」を計画いたしました。

参加者が高齢の方が多いため、計画（設定）に大変苦慮しておりますが皆さんに楽しんで頂けるものにしたと考えております。地区の皆様が大勢参加していただけるような講座を計画していきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

7月中下旬 ハイキング
10月7日(火) 大人の社会見学

中央分館

○分館長コメント

気軽に参加できる講座・事業を計画いたしました。参加者同士のつながりを深め、地域活性化の一助になればいいと願っています。

両京分館

○分館長コメント

昨年と今年度両京分館長としてお世話になります。よろしく申し上げます。

昨年に引き続き、今年度も謡曲講座、蕎麦打ち講座等を計画いたしました。

地区の皆様並びに地区外の方の御参加を頂き進めていきたいと思っております。

9月中旬 謡曲講座①
10月中旬 謡曲講座②
11月2日(日) 謡曲講座③
11月3日(月) 文化芸術祭参加
11月下旬 蕎麦打ち講座

皆様のご協力、お願い致します。

6月22日(日) ペタンク大会
8月14日(木) ふるさと夏まつり参加

10月5日(日) 社会見学
10月14日(火) クラフト講座
11月3日(月) 文化芸術祭参加

鬼無里公民館職員

◆上里分館

分館長 原山 久幸
主事 有澤 弘隆
分館協力員

◆中央分館

分館長 戸谷 和久(新任)
主事 大日方 博(新任)
分館協力員

◆両京分館

分館長 山口 保
主事 木下恵美子
分館協力員

◆本館

館長 林部 武起(新任)
係長 和田 真一
職員 白澤 恭子

わたしの作品

短歌

毎回のニュースを賑わすトランプの関税の言世界が注目
忘れ得ぬ世界最初の被爆国敗戦の悲劇とともに八十年

東京はとうに過ぎたる桜花来れば満開の花見る鬼無里
底雪崩響もす里の桜花皐月の空になほ咲き盛る

山里は桃も桜もみな咲いて村一面に春の装い
八木政太郎 〈東京都〉

俳句

花桃で限界集落桃源郷
山口信雄 〈蒲田〉

川柳

春ですね心に花を咲かせましょう
宮下米子 〈西京〉

新刊紹介

よむよむかたる 朝倉かすみ
恋とか愛とかやさしさなら

令和忍法帖 一穂 ミチ
リペアラー 青柳 碧人

ももたろう たなか ひかる
ぎゅうぎゅうさるかぞく

つちだ のぶこ
ワタナベマキの体に優しい
いたわりスープ

ワタナベ マキ

鬼無里地区人口

(令和7年6月1日)

世帯数	576	(- 6)
総人口	1,064	(- 8)
男	492	(± 0)
女	572	(- 8)

() 内は令和7.3.1との比較増減

表紙の題字 一色白泉氏(書家)



館報きなさは《環境にやさしく》をモットーに
再生紙と大豆油インクを使用しています。